

令和7年度使用中学校教科用図書
調査研究結果報告書

社会（歴史）



京築教育事務所管内教科用図書調査研究協議会

中 学 校 教 科 書 一 覧

教科書種目	社 会（歴史的分野）
-------	------------

発行者名	番号	略称	教科書名(シリーズ)
東京書籍(株)	2	東 書	新編 新しい社会 歴史
教育出版(株)	17	教 出	中学社会 歴史 未来をひらく
(株)帝国書院	46	帝 国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
(株)山川出版社	81	山 川	中学歴史 日本と世界 改訂版
日本文教出版(株)	116	日 文	中学社会 歴史的分野
(株)自由社	225	自由社	新しい歴史教科書
(株)育鵬社	227	育鵬社	新しい日本の歴史
(株)学び舎	229	学び舎	ともに学ぶ人間の歴史
令和書籍(株)	236	令書	国史教科書 第7版

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
	番 号	略 称	
社会 (歴史的分野)	2	東書	新編 新しい社会 歴史

項 目		項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	○学習指導要領をふまえ、教科の目標達成に結びつく内容となっている。 ○基礎的・基本的な知識・概念や技能を習得させる工夫がなされている。
	2 内容に関する配慮事項	○各単元の導入部に、小学校社会科で学習した内容を用語や写真でふり返るページを設けている。 ○言語活動の充実ができるよう、小集団での参加型学習「みんなでチャレンジ」を設定し、話し合いなどの対話的な活動を促すことができる。
	3 分量	○本文は見開き2ページで1単位時間を原則にしている。AB判。300ページ。 ○単元構成は第1章から第7章までである。配当時は予備を含めて135時間で、授業時数から見て適切である。
	4 使用上の便宜	○紙面の要素(学習課題、本文、資料、チェック&トライ等)を定位置に配置している。 ○発展的な学習は、「地域の歴史を調べよう」という特設ページが5カ所に掲載されており、身近な地域の歴史を調査する学習の事例を取り上げている。
	5 印刷・製本等	○視覚的効果が高い幅広の判型(AB判)を用い、資料を豊富に掲載するとともに、写真や文字の鮮明さに留意し、見やすく印象的な紙面構成になっている。 ○印刷用のインキは、環境に配慮した植物油インキを使用している。
教科ごとの選定の観点		○「歴史的な見方・考え方」を働かせて、思考力・判断力・表現力を育むことができるような工夫がなされている。 ○見開き1単位時間の紙面を、『導入資料』→『学習課題』→『本文』→『チェック&トライ』(課題解決)の流れで構造化している。 ○見開き2ページごとに付した二次元コードを機器で読み取ることで、内容の理解につながる動画など、豊富なコンテンツを利用することができるため、学校でも家庭でも学習者個人に合わせた学習を調整することができる。 ○教科書全体を「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の五つのテーマで貫き、現代的な諸課題を意識しながら学習を進められるようにしている。

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
	番 号	略 称	
社会 (歴史的分野)	1 7	教出	中学社会 歴史 未来をひらく

項 目		項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	○学習指導要領の「社会科の目標、各分野の目標、内容、内容の取扱い」が十分にふまえられている。 ○歴史的分野に必要な社会科の基礎的・基本的な事項が的確におさえられている。
	2 内容に関する配慮事項	○生徒の興味・関心を喚起する写真資料が豊富に盛り込まれ、学ぶ楽しさや意欲が高まるように配慮されている。 ○各章のとびらページや「学習のはじめに」には、図版を大きく掲載し、資料の読み取りを行いながら、章の学習内容を見通すことができるように工夫されている。
	3 分量	○AB版、317ページ。 ○近現代史に重点を置くなど各単元の扱いに軽重をつけることにより、生徒がじっくり追究しながら充実した学習を展開できるように配慮されている。
	4 使用上の便宜	○学習の流れが見通しやすく、本文・資料・学習活動がバランスよく位置付けられている。 ○教科書の紙面に印刷された二次元コードから、生徒自身が学習に活用できる動画、ワークシート、クイズ式教材、安全で公正な外部リンクサイトなど、多様なデジタル・コンテンツにアクセスできるようにしている。
	5 印刷・製本等	○文字や図版など資料の印刷は鮮明。再生紙と植物性インキの使用。 ○文字については誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントによる黒文字を基本としている。
教科ごとの選定の観点		○本時ページでは、「歴史の技」や「 THINK! 」、資料解説に付随した「 Q 」などの問いや、各時間の最後に設けた「表現」のコーナー、各章末の「学習のまとめと表現」の中の問いなどで、問いへの考察に際して「見方・考え方」を活用できるように工夫されている。 ○本時ページ中にもコラム「歴史の窓」が設けられ、歴史を多面的・多角的に考察・理解することができるように工夫が図られている。

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
	番 号	略 称	
社会 (歴史的分野)	4 6	帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き

項 目		項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	○学習指導要領の目標・内容に沿って単元が構成されており、教科の目標達成に結びつく内容となっている。 ○単元が構造化され、見通し・振り返りに基づいた単元の学習を实践できるよう工夫されている。
	2 内容に関する配慮事項	○具体的に例示し、歴史的事象の背景や因果関係までわかるようにするなど、丁寧でわかりやすく中学生の発達段階に応じて配慮されている。 ○「歴史的な見方・考え方」を整理したページを設けて、歴史的分野の全体を通して働かせる見方・考え方がわかりやすく説明されている。
	3 分量	○見開き1単位時間が想定されており、学習課題が明確に設定されている。 標準授業時間数135時間のうち130時間を活用する配当で適切である。予備時間は5時間設けられている。 ○AB判。334ページ。
	4 使用上の便宜	○本文や図版など、文字をはっきり読み取ることができるユニバーサルデザインが使用され、判読しやすい。 ○見開きごとに学習内容の時期を着色した年表が右端に設置され、一目で学習している時代がわかるように配慮されている。
	5 印刷・製本等	○写真や地図などの印刷は鮮明で、読み取りやすいように配慮されている。 ○製本は強度があり、PUR製本が用いられている。本が大きく開くため、机の上に開いたまま置くことができる。
教科ごとの選定の観点		○生徒の関心を高めさせ、主体的に学習に取り組みやすい工夫がなされている。 ○異なる時代どうしを比較して考察できるようになっており、思考力・判断力を養えるように配慮されている。 ○絵画などの資料を大きく取り上げ、また文化を生み出した社会的背景についても細かく記述され、日本の伝統・文化に対する理解を深められるように配慮されている。

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
	番 号	略 称	
社会 (歴史的分野)	8 1	山川	中学歴史 日本と世界 改訂版

項 目		項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	○学習指導要領の目標・内容に沿って、歴史の流れを理解できるような構成になっている。 ○グローバル化に対応し世界史分野をふやす学習指導要領の趣旨をふまえ、世界史の叙述を充実させている。
	2 内容に関する配慮事項	○全体をとおし、小学校で学んだ人物・歴史の知識をふまえ、学べるような記述になっている。 ○各単元の学習課題、ステップアップの課題、図版に付した発問など、各所に設けた発問を自ら考え、判断する力を身につけられる工夫がされている。
	3 分量	○基本的に見開き 2 ページとなっている。AB 判。296 ページ。 ○単元構成は第 1 章から第 7 章までである。配当時数は予備を含めて 135 時間で、無理なく学べる全体構成になっており、適切である。
	4 使用上の便宜	○本文、図版、キャプションなど、難しい漢字にはふりがなを付している。 また、固有名詞・歴史用語にもすべてふりがなを付している。 ○発展的な学習は、「歴史を考えよう」という特設ページが 7 カ所に掲載されており、取り上げた課題を話し合い、考察しながら学べるようになっていいる。
	5 印刷・製本等	○地図・グラフをはじめ資料は、色覚の個人差を問わず、多くの人に見やすいようカラーユニバーサルデザインを配慮して作成している。 ○環境に配慮した紙（再生紙）と植物油インキを使用している。
教科ごとの選定の観点		○各単元が、学習課題→本文→ステップアップによる振り返り、という流れで統一され、知識・技能を身につける構造になっている。 ○思考力・判断力・表現力を育むことができるような工夫がなされている。 ○大きな紙面（AB 判）を利用して図版を大きく、見やすくし、発問によって、どこに注目すべきかの示唆を与え、歴史への興味関心を呼ぶ工夫をしている。

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
	番 号	略 称	
社会 (歴史的分野)	1 1 6	日文	中学社会 歴史的分野

項 目		項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	○学習指導要領に準拠し、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図り、各時代の特色を踏まえて、我が国の歴史の大きな流れを理解できる内容である。 ○社会の見方・考え方を働かせながら、課題を追究したり解決したりする思考力、判断力、表現力等の向上を図る内容になっている。
	2 内容に関する配慮事項	○生徒が学習の見通しをもったり学習を振り返ったりすることができるよう、単元を貫く問い(「編(章)の問い」、「節の問い」)を構造的に設定している。 ○各時代の導入で小学校で学んだ人物・文化遺産などを再確認できるように構成している。
	3 分量	○AB判、324ページ。 ○「私たちと歴史」「古代までの日本と世界」「中世の日本と世界」「近世の日本と世界」「近代の日本と世界」「現代の日本と世界」の6編構成とし、学習内容の構造化と焦点化を図っている。
	4 使用上の便宜	○見開き2ページで何を学ぶのかが「学習課題」で明確に示されている。 ○「確認・表現」コーナーを設けて、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着をねらいとした学習活動や自分の考えを説明させる問いを提示している。 ○見開き2ページごとに、二次元コードを掲載し、発行者 Web サイト上で公開している動画や資料、ワークシート等のデジタルコンテンツにアクセスできるようにしている。
	5 印刷・製本等	○文字や写真、イラストなどの印刷は鮮明で、読み取りやすい。 ○文字はユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を使用している。 ○製本は、堅牢なあじろ綴じを採用し、印刷は植物性インクを使用している。
教科ごとの選定の観点		○各章末の「まとめとふり返し」ページでは、単元を貫く問いを解決するとともに、時代の特色をとらえることをねらいとした学習活動を設けている。 ○各時代に設置された「チャレンジ歴史」では、資料の読み取りから、生徒に選択・判断させる教材を掲載しており、主体的・対話的で深い学びの実現を図っている。 ○現代的な諸課題において、生徒が自らも関わる切実な課題としてとらえ、解決に向けて、多面的・多角的に考えることができるよう構成している。

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
	番 号	略 称	
社会 (歴史的分野)	2 2 5	自由社	新しい歴史教科書

項 目		項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	○学習指導要領の目標・内容に沿って単元が構成されており、教科の目標達成に結びつく内容となっている。 ○「歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目」して考える手助けとなる内容である。
	2 内容に関する配慮事項	○「調べ学習のページ」を設定し、生徒の探究を促すよう工夫している。 ○「復習問題のページ」を設定し、基礎的な用語・知識の定着を図ることができるよう工夫している。 ○「時代の特徴を考えるページ」を設定し、「歴史用語ミニ辞典」を作成する課題や多様な学習課題を示している。 ○「対話とまとめ図のページ」を設定し、時代の歴史的事象を構造化したまとめ図を基に時代を大観するための対話を示している。
	3 分量	○見開き2ページの末尾に、学習をとおして習得した知識の整理を行うための課題を示している。 ○AB変型。312ページ。
	4 使用上の便宜	○重要語句をゴシック体の太字にしており、生徒にとって読みやすいよう配慮している。 ○欄外には、年表を置き、その単元で学ぶことが、このモノサシ年表でどこに位置するかを明確に意識できるように配慮されている。
	5 印刷・製本等	○写真や地図などの印刷は鮮明で、読み取りやすいように配慮されている。 ○製本は強度があり、本が大きく開くため、机の上に開いたまま置くことができる。
教科ごとの選定の観点		○教育基本法第2条に掲げられた約20の徳目(教育目標)を達成することを最も重視し、「我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚」を涵養することに役立つ内容。 ○歴史的分野で扱う社会的事象の見方・考え方を提起し、その内容として「社会的事象を、時期、推移などに着目して捉え、類似や差異などを明確にし、事象同士を因果関係などで関連付けること」という観点から、全体を構造的に関連付けて構成。

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
	番 号	略 称	
社会 (歴史的分野)	2 2 7	育鵬社	新しい日本の歴史

項 目		項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	○学習指導要領の目標・内容・内容の取扱いに則して、まず、歴史の大きな流れを把握するための基礎的・基本的な事項を取り上げている。 ○生徒が無理なく、興味をもって学習できる内容になっている。
	2 内容に関する配慮事項	○各章および各単元の導入には問題提起となる発問等をおき、生徒が興味・関心を高めながら課題に取り組んだり、学習を進めたりできるよう配慮されている。 ○多様な言語活動に取り組めるよう、各見開きページの終わりには、学習した内容を確認するための「確認」「探究」を設置している。
	3 分量	○原則として1単元見開き2ページ構成。AB判。308ページ。 ○単元数は第1章から第6章までの計17単元とし、授業時数135時間で完結できる分量で、適切である。
	4 使用上の便宜	○本文は、生徒にとってのわかりやすさに重点をおき、文字は読みやすい大きさとし、教育外漢字や固有名詞等、適宜ふりがなを振っている。 ○発展的な学習は、「地域の歴史を調べてみよう」という特設ページが2カ所に掲載されており、身近な地域の歴史について調査してまとめる学習の事例を取り上げている。
	5 印刷・製本等	○文字は適度な大きさと読みやすく、写真は鮮明なものを掲載し、図表・図解資料は明るくメリハリある色彩デザインにするなど、美しく見やすい紙面構成を工夫している。 ○印刷には環境に配慮した植物油インキを用いている。
教科ごとの選定の観点		○教材・資料は厳選されたもので、生徒が我が国の歴史に対する理解と愛情を深めることができるよう工夫されている。 ○政治史のみならず、人々の生活、その生活と密接に関係している経済、文化・技術についても積極的に取り上げて、生徒が多面的・多角的に歴史をとらえることができるように工夫している。

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
	番 号	略 称	
社会 (歴史的分野)	2 3 6	令書	国史教科書 第7版

項 目		項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	○基本的な知識や技能の習得と、意欲ある学生のための発展的学習を手助けするものをバランスよく構成されている。 ○歴史の真実を探究する自主性を促し、答えではなく問いを提起することを重視して構成されている。
	2 内容に関する配慮事項	○本文を中心に豊富な情報量を盛り込み、コラムにおいてさらに補足する形で、従来は焦点が当てられなかったところにまで手の届くものとなるように留意されている。 ○コラムに我が国の歴史における話し合いの精神や多様性の尊重などを明記することで、豊かな情操や道徳心を喚起するように留意されている。
	3 分量	○A5判。520ページ。 ○第1章から第6章までで構成されている。
	4 使用上の便宜	○縦書きを採用し、小見出しにも「いろは順」を用いている。 ○重要語句がゴシック体で示され、本文の主な漢字には読みやすいようにフリガナが付されている。
	5 印刷・製本等	○製本は強度が認められる。 ○巻末資料を除き、モノクロ印刷で統一されている。
教科ごとの選定の観点		○我が国の連綿と続いてきた歴史や伝統を尊重し、歴史の良識を身につけられるように構成されている。 ○我が国の歴史と伝統に誇りが持てるように構成されている。